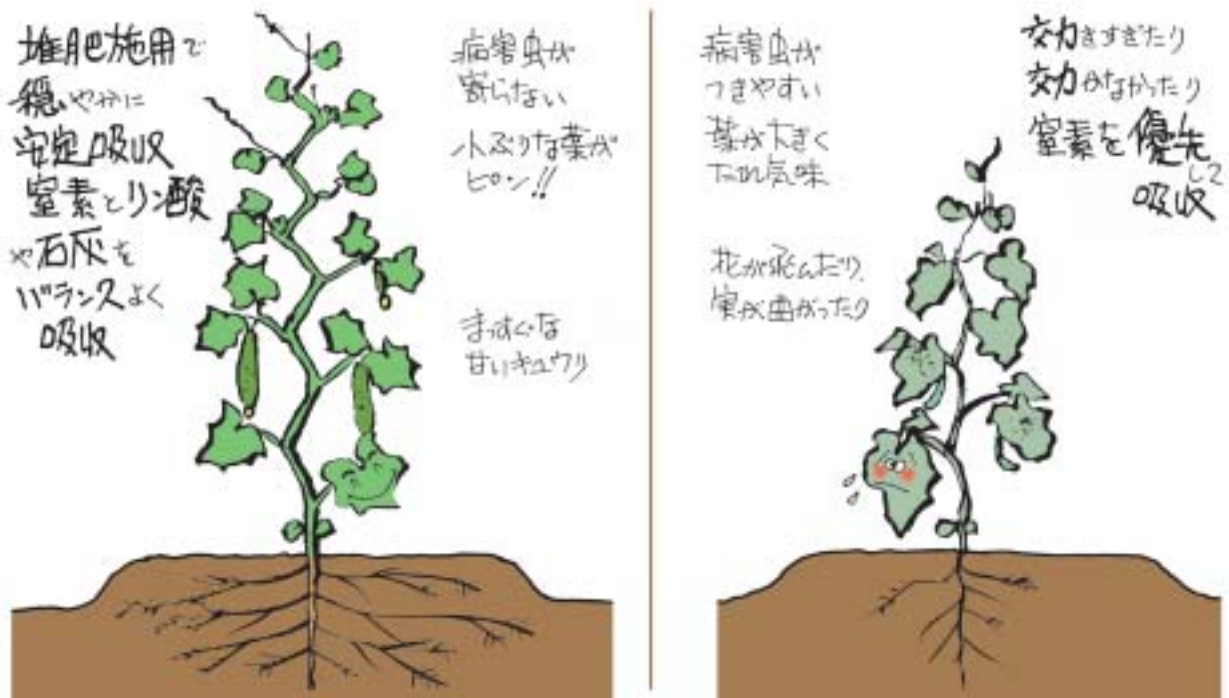




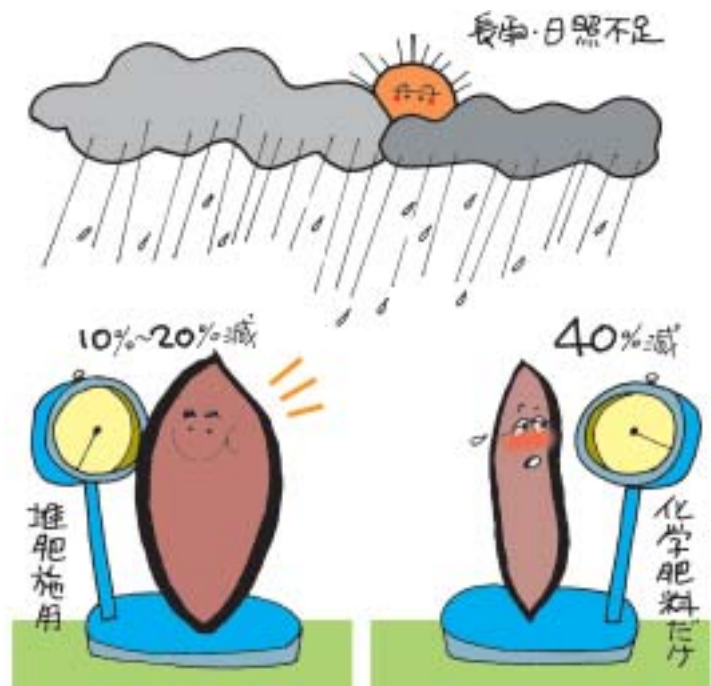
肥料がジワリと効くとおいしいキュウリが連続して収穫でき、病気知らず

このような堆肥活用によって、窒素がゆっくり安定して吸収されるようになり、キュウリの葉は小ぶりで、たれ下がらずにピンと張った元気な姿に変わり、病気も減りました。甘味があって、まっすぐなキュウリが途切れず収穫できることが何よりの成果です。

キュウリ畑の通路に敷いてあるわらをめくってみると、土の表面に施された堆肥に向かって白い根がたくさん伸びてきています。保水性・通気性のよい堆肥が、根毛をたくさんもった元気な根群をつくり、これが地上部の元気を支えているのです。

- 長雨・日照不足にも強い畑に

右の図はサツマイモへの堆肥施用効果を12年間にわたって試験した結果です。長雨・日照不足の年には、化学肥料だけの栽培では上物の収量が40%も減ったのに対して、堆肥と化学肥料を施した栽培では10~20%の減少にとどまりました。化学肥料だけだとちょっとした雨で窒素が急に効き、大雨になると土壌から流失してしまい、収量が減ります。堆肥とともに施すと、化学肥料もゆっくり溶け出して長く効いていくのです。



長雨・日照不足でも、堆肥施用サツマイモは収穫が減らなかった